



年頭ご挨拶

(一社) 岐阜県経営者協会 会長 小川信也

明けましておめでとうございます。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は岐阜県経営者協会の活動に多大なるご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより経済や社会は深刻な影響を受けました。国内では4月に緊急事態宣言が発令され景気が落ち込み、その後の大規模な政策支援によって持ち直しは見られますが、感染の再拡大から混沌とした状況が続いています。

今年は、日本政府として難しい舵取りが求められるが經濟再生に向けた道筋がつくことを期待いたします。企業としてポストコロナを見据え、自社に最も適した働き方の新しいスタイルを模索し、社会や顧客ニーズを的確に捉え、付加価値の高い製品やサービスを創造していくかなくてはなりません。実現のためにはデジタル技術を活用し、SDGsに代表される様々な社会的課題を解決していくことが重要であります。そのための人材育成を急ぎ、中長期的視野に立って社会全体の雇用の流動を高め、成長分野に必要な人材をシフトさせていく仕組みづくりが必要になってきます。

企業成長のための原動力は、言うまでもなく「人」であります。コロナ社会を生き抜くための働き方改革を推進し、新たな付加価値を創出するために、次の三項目を重点取組事項として活動して参ります。

1. コロナ時代の取組

WE B化により時間を有効に活用した戦略的な働き方。3密を回避し新しい生活様式に対応した職場の整備を支援する。また、事業を見直す転換期とともに、AIやIOTなどのデジタル技術を活用した既存事業の改革などに関する情報を発信していく。

2. コロナ時代の職場づくりへの取組

働く人が仕事へのやりがいや働きがいを感じ、組織に主体的に貢献することができる職場環境づくりを推進する。また、7支部と連携し「働き方改革推進委員会」を開催し、中小企業における課題や地域的な課題を研究し、中小企業における働き方改革の推進を支援する。

3. 人材採用・育成への取組

学生の県内産業や企業に対する理解度向上、ミスマッチによる早期離職の防止を目的として、インターンシップの普及促進に取り組む。県内企業の採用情報を発信する求人情報専用サイトの充実を図り、新卒、中途、キャリア採用など多様な人材採用を支援する。また企業の変革を推進する人材育成を目的として、人事労務管理の各ステージに合わせた教育や、専門的なスキル向上を目的とした教育を実施する。

会員皆様には引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに皆様のご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。